

# 姫城中学校だより



令和8年2月10日 校長 深江 祐史

## 立志式が行われました

2月6日(金) 午後に本校体育館において、多くの保護者が見守られる中、令和7年度姫城中学校第2学年「立志式」が行われました。当日の校長挨拶の抜粋を掲載します。

本日、ここに立志を迎えられた 104名の2年生の皆さん、おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

さて、ここに立志式のパンフレットがあります。先日、永山学年主任からいただいたものですが、目を通させていただきました。目を通させて、と言いましたが、最初の2、3ページを読んで、これはいかんと思いました。ちょっと、これは真剣に読み込まないとダメなものだとわかりました。そこで、机の真ん中にこのパンフレットを置いて、右手に蛍光ペンをもって、左側には皆さん一人一人の顔写真を置いて、それを見ながら、皆さんが書いた「立志の言葉」と、なぜこの言葉なのかを一人一人、じっくり、全員分読ませていただきました。

皆さん、これ、だいぶ本気で書きましたね。それが伝わってくるものが数多くありました。

いろんな漢字がありました。同じ漢字を選んでいる人もいました。でも、選んだ理由を読むと、やはり人によって違います。あたりまえですよ、今、ここには104名の2年生がいますが、同じ人間は誰一人いないということです。皆さんは、一人一人違う人格をもった人間です。

今回、大事だったのは「自分の頭で考えた」ということです。

人によっては、漢字がすぐに浮かんで、さらさらっと簡単に書けたかもしれません。人によっては、かなり時間をかけて考えたかもしれません。でも、その時に、これまでの14年間を振り返り、「自分はどんな人間なのか」「どんな考え方をしているのか」そして、これからを、未来を想像して「自分は世の中で何がしたいと思っているのか」「自分は何を大切にしたいと思っているのか」と普段あまり意識しない「自分の中にある思いや考え」に気付くことが出来たのではないのでしょうか。だから、この後の発表は、どうぞ、堂々と自信を持って、自分の思いを発表してください。パンフレットではなく、あなた自身を通してアウトプットされると、その漢字がどのように伝わるのか。私はとても楽しみにしています。

さて、話は変わります。一昨日、県立高校の推薦入試がありました。ある高校では、面接で、こんなお題がでたようです。「探究には、課題の設定、情報の収集、整理分析、課題の発表の4つのプロセスがありますが、あなたが一番大事だと思うことを具体例やあなたの体験を踏まえて、一分程度で述べなさい」全く、同じ文言だったかどうかはわかりませんが、これに近いお題だったとその高校を受検した3年生は言っています。

探究？4つのプロセス？どれが大事？お題を聞いて驚いた受検生もいたと思いますが、逃げるわけにはいきません。その場でこれまで自分が見聞きしたこと、学んだこと、考えてきたことを振り返って、それこそ「自分の頭」で考えて乗り切ったことと思います。その高校は、その生徒が、今の、そして、これからの世の中をどうとらえているのか。そして、自分の頭で考えて、それを自分の言葉で相手に伝えることができるか、その力を見たかったのではないかと私は思っています。

「自立」「感謝」「貢献」。いつも皆さんにお願いしている3つのことですが、まずは、「自分の頭」で考えることがスタートです。どうぞこの「立志式」を機にもういちど考えてみてください。

その時に忘れないでほしいのは「自分の良さ(長所)」に、ぜひ気づいてほしいということです。そして、それをその「自分のよさ」をあなた自身が信じることです。自分の頭で考え、自分の意志で行動し、自分の手で幸せをつかみ取る大人に成長して欲しいと願っています。

皆さん、二学期の始業式で私が紹介した言葉、覚えていますか。「皿を割れ!」でした。どうぞ、今のうちに、若いうちにたくさんの皿を割って、生きていく上で大切なことを学んでください。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日はお忙しい中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。2年生とは、11月末と一緒に修学旅行に行かせて頂きました。とても明るく、誠実でそしてしっかりした頼もしい学年だと思えます。最後の解散式、伊丹空港外のスペースで私は2年生に対して言いました。「いい修学旅行だった。よくやった。もう3年生は受験に集中させるぞ、いいよな。あとは君たちの番だ。姫城中をたのおぞ!」その時の2年生の表情はとても輝いていました。

あと2ヶ月で3年生になりますが、校長としては、今から来年度が楽しみです。きっと今まで以上に、姫城中学校の伝統を守ると同時に、新しい風を吹き込んでくれるものと確信しております。

それでは、本日の「立志式」を機に、各ご家庭でこれから先のことについて「大人同士」の会話が盛り上がることを期待して、私の挨拶とさせていただきます。

このあと、代表者が前に出て、2年生全員による「誓いの言葉」唱和。そして、ステージ上で一人ずつ、自分の選んだ漢字と選んだ理由を発表しました。それぞれ力強く、決意を感じるものでした。最後に、一人一人の小さい頃の思い出の写真と現在の姿が同時に映し出されるスライドショーがありましたが、そのギャップに歓声が上がると場面もあり、楽しい時間になりました。とてもよい立志式だったと思います。皆さんのこれからの期待しています!



## 職業講話が行われました

1月30日(金)1年生を対象に「職業講話」が行われました。この企画は、学校運営協議会委員であり、都城商工会議所事務局長の河野様にご尽力いただき、例年、地元企業の皆様に講師としてお招きして実施しています。今年度も、都城の産業を支える各界のスペシャリスト7名の皆様にお越しいただきました。生徒は、講師の方々のリアルで魅力あふれる話に興味津々で、積極的に質問する姿も見られました。お忙しい中、生徒たちのために貴重なお話を届けてくださった講師の皆様、ご協力ありがとうございました。

### 【講師の皆様(順不同)】

霧島酒造株式会社 加藤 様 株式会社フィットピア 杉村 様 株式会社文昌堂 東 様  
南日本酪農協同株式会社 田中 様 ヤマエ食品工業株式会社 石田 様  
持永木材株式会社 瀬之口 様 半代正明税理士事務所 半代 様

本校の生徒は、多くの場面で活躍しています。学校の様子は、定期的にアップしておりますので、どうぞご覧ください。

【こちらをクリック】 <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/430/>

